



大好き三瓶

西予市立三瓶小学校 HP <https://mikame-e.esnet.ed.jp/>

下校風景 より

11月は人権強化月間

校長 三好 則史

愛媛県では、11月11日から12月10日までを「差別をなくす強調月間」と定め、あらゆる差別の解消と人権が尊重される社会づくりに向け、各種啓発活動を集中的に実施、県民一人一人の人権意識の高揚を図っています。

本校では、去る11月18日(火)に、人権・同和教育参観日、校区別人権・同和教育学習会を開催し、保護者・地域の皆様とともに人権について考えることができました。御参加いただいた皆様、ありがとうございました。

小学校では、身の回りにある差別や偏見、さらには生活の中の不合理や矛盾に気付かせるとともに、発達段階に応じて同和問題をはじめとする様々な人権問題に関心を持たせ、正しく理解させることを通して、人権尊重の意識を育み、差別解消につながる意欲や技能、態度を持った児童を育てる目標に、日々指導を進めております。授業公開では、その一部を見ていただきました。

また、コンサートでは、弓削田先生に、歌を通して「いのちと夢」への思いを子供たちの心に届けていただきました。日々学んでいく子供たちとともに、自分たち大人も学習を重ね、子供たちが目標とする姿を見せてことで、さらに学校での学習が確かなものになっていくものと考えています。子供たちと共に、時代に合わせて人権感覚のアップデートをしていきましょう。



2025年も残りわずか

少しづつ冬が近付き、校庭の桜の葉が赤く色付いています。今年も残すところ、1か月になりました。2学期も最後まで元気に登校して頑張ってほしいと願っていたところ…、3連休明けの25日の出席状況には驚きました。インフルエンザによる出席停止の数に！！！でした。

テレビでもたびたび報道されているように、今期のインフルエンザの流行は例年よりも1か月ほど早いようです。予防接種の効果を待たずして、感染・発症した児童もいたくらいです。インフルエンザウイルスは私たちの周りにたくさんいます。ということは、発症を防ぐためには、ウイルスの侵入を防ぐことと抵抗力を高める方法しかないということになります。侵入を防ぐための手立ては十分取ってきていますので、後は抵抗力です。

以前、「新しい腸の教科書」という本を興味を持って読んだことを思い出しました。サブタイトルは「健康な体は、全て腸から始まる」です。免疫力は腸で決まることは以前から知っていましたが、研究が進むにつれて分かってきた腸の働きが多く書かれていました。腸を健康にすることが、免疫力を高め感染症から体を守る力を高めてくれるそうです。

腸を健康にすることと言っても…ですが、本によると、食生活を少し改善することでできるそうです。健康な腸にするためには、①味噌や納豆、ヨーグルトなどの発酵食品、②海藻やブロッコリー、ゴボウなどの水溶性食物繊維、③バナナや玉ねぎ、はちみつなどに多く含まれるオリゴ糖、④青魚や鮭、アマニ油などに含まれるEPA・DHAの4大食品を取り入れればよいとのこと。全部を急に変えることは難しいので、少しづつ取り入れながら、腸内環境を整えていくことも抵抗力を高める一つの方法。取り組んでみる価値はあります。御検討ください。

あたまおしりゲーム

久しぶりに「あたまおしりゲーム」の結果をお知らせします。第7回のお題は、「こうよう」にちなんで、⑦でした。

今回の応募は、全部で30名。最優秀は……6年 片山 桃華さんの こくほう です。おめでとうございます!

とてもタイムリーな言葉を応募してくれました。第8回のお題は、「サンタクロース」にちなんで、⑨です。

締め切りは12月5日です。今年最後に、素敵なお言葉の応募を期待しています。



かめたんニュース

11/10(月) 愛媛県小学校陸上運動記録会

西予市の代表として県の大会に出場した三瓶っ子。

自己ベストを目指し、力を尽くし、素晴らしい成績を残すことができました！



11/7(金) 三瓶大好き食育第2弾6年

三瓶の美味しい食材について学んでいる6年生。三瓶大好きにつながる学習です。第2弾は「養殖の真鯛」。三瓶町で育った真鯛には、どんな美味しさがあるのか、今回も井上鮮魚店さんのお力添えをいただき、実現しました。鯛をさばく鮮やかな職人技にうっとりと見とれる三瓶っ子。SDGzの観点から骨まで生かす出しひとりまで教わりました。最後は、美味しい出しを使った鯛しゃぶをいただき、三瓶の味を堪能した三瓶っ子。

11/18(火) 人権・同和教育参観日

(校区別人権・同和教育学習会)

人権教育参観日を行いました。校区別人権・同和教育学習会でもあり、地域の皆様にもお越しいただきました。2時間目に、各教室で人権教育に視点を当てた授業を行い、保護者、地域の皆さんに見守られて、たくさん考え、視野を広げた三瓶っ子です。授業の後は、三瓶文化会館で「いのちと夢のコンサート」。弓削田健介さんの歌と語りで人としての生き方について考える時間を持ちました。



かめたんの参考書 ⑦ 次世代のために…

子どもから助けを求められたとき、まずは、本人がどうしたいのかを大切にしていると言われていたのは、株式会社今治、夢スポーツ代表取締役会長 岡田武史氏です。今治で立ち上げた里山校での教育方針の一つ。助けるとしても、「できることある？」とまずは聞くとのこと。自己決定へ導く問いかけを重ねて会話を大切にするそうです。すぐに助けを出すのではなく、まずは自力解決を目指す声掛けをするこの手法は、一見冷たいと感じられるかもしれません、決して見捨てない、寄り添う姿勢であるとのこと。忙しい日々ですが、ちょっとしたことから自己決定のできる人づくりへの道が用意されています。次世代をよくする仕掛けを始めませんか？

11/20(木) 避難訓練

全校で火災想定の避難訓練を行いました。消防署の方に、訓練の様子を見ていただきました。静かに速やかに運動場へ集合した三瓶っ子。避難の態度をほめていただきました。その後、消防署の方のお力添えで、校舎に取り付けてある避難器具を使った脱出体験、プールの水を使った放水体験を行いました。避難器具は、垂直に降りる布のトンネル。初めてでドキドキした三瓶っ子も！もしものときに落ち着いて行動するために、体験をがんばった三瓶っ子です。



地域発 11/11(火) 動物ふれあい教室

地域づくり活動センターにお力添えをいただき、1・2年生が動物ふれあい教室に参加しました。モルモットや犬と触れ合い、生き物特有の心音を聴く時間を持ちました。小動物の気持ちに寄り添って、優しく触れることが、動物にとってもうれしいことを知った三瓶っ子です。

